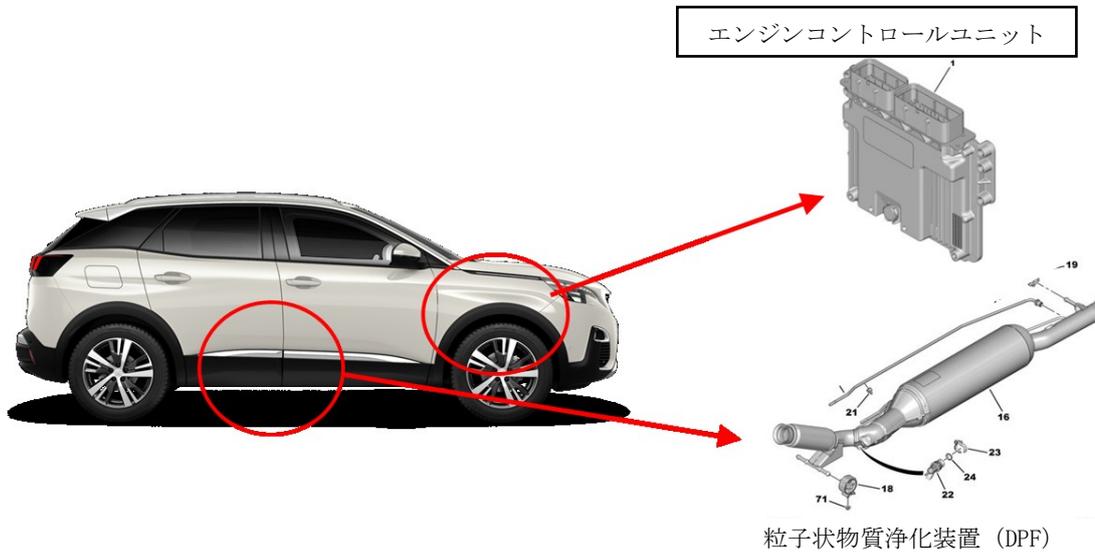


改善箇所説明図



注： は対策する箇所を示す

不具合の内容

ディーゼルエンジンの粒子状物質浄化装置（DPF）において、エンジンコントロールユニットのプログラムが不適切なため、DPF内部の温度が想定より高温になることがある。そのため、当該内部のフィルターが熱影響により亀裂が発生することで、粒子状物質の浄化性能が低下し、排気ガス規制値を満足しなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、

- ①エンジンコントロールユニットを対策プログラムに書き換え、粒子状物質浄化装置（DPF）を新品に交換する。
- ②排気ガス中の粒子状物質の量を点検し、規定量以上の場合は粒子状物質浄化装置（DPF）を新品に交換する。併せて、エンジンコントロールユニットを対策プログラムに書き換える。

識別

車台番号打刻の下段右側に青ペイントを塗る。